

【噴火後の調査について】

- 防災目的として今後の推移の予測や、人命救助に必要であれば多少のリスクがあっても安全管理に留意しながら調査に入る必要がある。純粹な研究目的の立入と防災や安全確保を目的とした立入を分けて議論する必要がある。
- 噴火後の調査時の留意点について報告書に記載して今後検討していくべきかと思う。

【観測データの共有について】

- 噴火予知と地震予知に関する観測用の無線の帯域が十分に活用できていないため、関係省庁等で活用を考えていけないか。
- どのようなデータが関係機関で共有されているか等、観測項目のリストがあると他の研究者にも参考になり、情報交換がしやすくなると思う。